



写真＝青少年ホームで初茶(大福茶)
を楽しむ会員

勤労青少年ホーム
お茶教室の

“初がまのつどい”

勤労青少年ホームでは、働く青少年の
教養の場として、趣味を生かしたサーク
ル活動をすすめています。現在、料理、
生花、ギター、碁、英会話、お茶、日本

人形など二十一サークルによって週一
二回教室がひらかれ、三百人余りが利用
しています。
このうち、お茶教室には二十五人の会
員がいますが、さる14日同ホームで「初
がまのつどい」をひらきました。お正月
らしく和服姿で出席する人が多く、日こ
ろ学んだお手前を披露しながら楽しいひ
とときをすごしました。

(として保存しよう)

人口のうごき (12月末)

		(男)	(女)	(計)
世帯数	11,915世帯	31人	51人	82人
人口(男)	22,781人	23	13	36
(女)	24,793人	69	72	141
(計)	47,574人	65	74	139

新川スーパー農道

47年度は七千四百万円の事業費で着工

滑川市栗山から朝日町道下に至る延長三十一歳の新川広域営農団地農道（スーパー農道）が、いよいよ建設されることになりました。47年度は七千四百万円の予算で、上野地内から用地買収と一部工事が着工される予定です。

延長三十一キロ

の大幹線農道

農業の近代化をすすめるためには、これに即応した農道の整備が必要になってきております。国では、45年度から広域農道づくりをすすめています。県内では、滑川市・婦中町を結ぶ「富山中部スーパー農道」、福野・井波などを結ぶ「南砺循環スーパー農道」が建設中です。

新川地区を走っている道路は、現在国道八号線や県道入善魚津線があります。また、将来は、高速自動車道の開通が予定されていますが、これらをあわせてもお輸送の困難が予想されます。

生鮮野菜、牛乳、鶏卵、果物などを富山、高岡方面へ輸送することとはもちろん、山手地帯へこれから導入される工業原料、生產品の輸送を考えると、新川スーパー農道の建設が絶対必要になってき

ました。

新川スーパー農道は、47年度において県営土地改良事業として新規採択されましたが、滑川市栗山を起点とし、新川地方の山手を通り、朝日町道下地内から国道八号線に接続する大幹線農道です。

道路延長は三一・一歳、幅員九・五歳、両端各一・五歳を残し、アスファルト舗装する道路で、総工事費は四十二億五千万円見込まれています。将来は、中部スーパー農道と接続されます。

上野地内

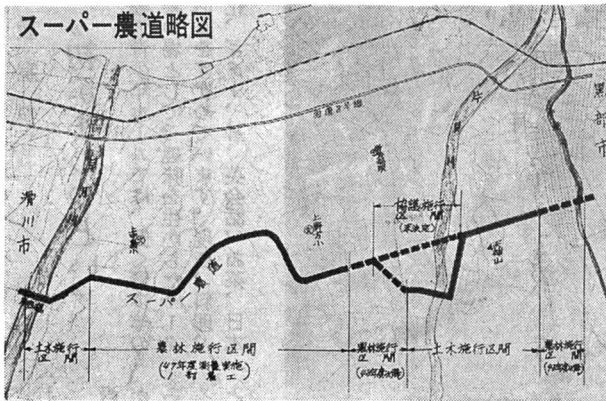
から着工

この道路は、魚津市側から工事がはじめられ、47年度は、事業費七千四百五十万円で、上野地内（上中島）から用地買

収ならびに一部着工が予定されています。

道路の建設にあたっては、農林省が施行する区間と、建設省が施行する区間（県道利用が原則）があります。

新川スーパー農道全体の道路延長を事業計画別にみますと、農林省関係が道路新設二一・七歳、同改良十五歳、建設省関係が道路



改良四・九歳となっています。

このうち、農林省関係で、47年度分の事業計画として、県道堀江魚津線から本町三日市線まで延長十・八歳の改良に八億九千七百万円が承認されています。

市内の路線は、大体上図のようになっています。

月形橋と大海寺新に至る区間がほぼ法線測量が終了しておりますが、石垣新・青柳間などは未決定で、これから協議する区間となっています。

― 委節の話題 ―

「福は内、鬼は外」

節分（せつぶん）というのは季節の変わり目のことで、むかしは、春夏秋冬ごとにこの日を祝いました。しかし、寒三十日が終わって、冬から春にはいる、立春の前日は一年の終りにも当るといふので、とくに重んじられたのでしょうか、もとは中国の邪気はらいの行事で、わが国には、室町時代に伝えられたようです。

節分の夜は、大きな声で「福は内、鬼は外」とどなりながら豆をまくのを「鬼やらい」といいます。つまり悪魔の鬼を追い払うための行事で、その豆を「年の豆」とか「鬼打豆」といい、その行事をする人を「年男」と呼んでいます。

ことしの歩こう会

魚津歩こう会では、ことしの日程を次のようにきめました。体力づくりに役立てるため、ぜひ参加しましょう。

□2月4日

大島キャンプ場

村木小学校前午前9時出発―道下―経田―大島海岸―石田と歩き、石田

から電車で帰ります。参加者は、午前8時50分まで村木小学校前へお集まりください。

□3月4日 月形橋

電鉄魚津駅午前9時出発―川緑―月形橋―日カ早工場―三ヶ―電鉄魚津駅

□4月1日 大谷、開木

電鉄魚津駅午前8時30分出発―大谷―開木―湯上（バスで帰る）

□5月13日 黒沢、東城

電鉄魚津駅午前8時出発（バス）―黒沢―奥東城―東城口（バスで帰る）

□6月3日 松倉城趾

電鉄魚津駅午前8時30分出発（バス）―坪野―池谷―松倉城趾―鹿熊（バスで帰る）

□7月1日 片貝第四発電所

電鉄魚津駅午前8時出発（バ

苦情や陳情、相談など

258件受付け

市民相談室

市役所の市民相談室は、市政の窓口として、市民のみならずから陳情や要望、苦情など受付けるいっぽう、日常生活の問題などについても相談を受けています。

市民相談室が、47年中に取扱った件数は、陳情書百九件、市民相談百四十九件で、あわせて二百五十八件ありました。

その内容をみますと、やはり道路の改良舗装がトップで、ついで用排水路や河川の改修、助成金の交付申請、老人医療費、生活保護などの福祉問題、そのほか公害問題、相続、離婚などの家庭問題も多くあり、広い範囲にわたって相談がもちこまれました。

受付けしたものを区分してみますと次のようになっています。

このほか、7月から「市民と市長が語る会」を開催しましたが、五十四区を対象に、十四回実施し、あわせて三百五十にのぼる質問や要望がありました。参集のべ人員やく五百名でした。

・道路の舗装および改良 三七件
・用排水路、河川の改修 一九件
・助成金交付について 一八件
・社会福祉問題 一二件
・公害（騒音）問題 一〇件
・用地の斡旋 九件
・敷地の境界について 八件
・国民健康保険について 七件
・上・下・簡易水道問題 七件
・ごみ、し尿の処理 七件
・家庭の財産問題 六件
・資金の借入れおよび返済 六件

・戸籍問題 六件
・交通事故問題 五件
・借地権について 五件
・交通問題 五件
・市営住宅について 五件
・建築の基準について 四件
・体育館、プールなど建設 四件
・ほ場整備事業について 四件
・税金問題 四件
・側溝の通水について 三件
・契約の不履行問題 三件
・住居表示について 三件
・住宅の斡旋について 三件
・駐車場設置について 二件
・土地の売買問題 二件
・窓口事務について 二件
・アメリカシロヒトリ駆除 二件
・離婚問題 二件
・社会教育問題 二件
・市道の昇格について 二件
・公共建物の払下げ 二件
・林道の新設および改良 二件
・農免道路などの新設 二件
・地すべり対策 二件
・その他 三七件

951人が出生

47年中の人口動態

47年中の人口動態をまとめてみますと、まず出生は九百五十一人（男四百四十八人、女五百三十三人）で、前年より四十六人ふえています。いっぽう死亡は三百五十九人（男二百七十八人、女百五十二人）で、前年より四十七人少なくなっています。

スー東蔵一第四発電所一東蔵（バスで帰る）
□8月5日 坪野六百峠 電鉄魚津駅午前8時30分出発（バス）一坪野一六百峠一坪野（バスで帰る）
□9月15日 下の茗温泉 一泊歩こう会で、魚津（汽車）一八尾一室牧一下の茗一八尾のコース
□10月14日 称名滝 市民会館前を午前8時30分マイクロバスで出発、称名滝付近やく八段を歩きます。
□11月4日 天神山 市民会館前午前8時30分出発一吉島一天神山一横枕（バスで帰る）
□12月2日 総会 体力ステート、反省会を実施。



3,800万円が灰に

47年の火災状況

47年中におきた火災状況をみますと、火災件数が21件で、前年より3件多くなっています。損害見積額が3,799万円で、前年より1,168万円少なくなっています。

また、出火原因をみますと、風呂場の火の不始末3件、火遊び3件、煙突の過熱3件、取灰の不始末2件、石油ストーブ2件などとなっています。

お互いに火のもとには十分注意しましょう。

救急車の出動

交通事故が43%

昨年1年間に救急車が出動したのは、前年より18回多い348回出動しており、ほとんど毎日1回の割合でピーポー音が鳴っていることとなります。

救急車の事故別出動をみますと、交通事故がもっとも多く151回で170人も運んでいます。ついで急病人106回、一般負傷46回、労災事故24回、水難9回、運動競技事故2回などとなっています。

海難救助

雄山丸17回出動

雄山丸は、海難救助にあたっていますが、47年中に出動したのは17回で、前年より13回少なくなっています。そして救助した船のトン数は307トンで、49人を救助しています。市町村別にみますと、魚津がいちばん多く11回、ついで朝日3回、滑川、黒部、入善が各1回となっております。

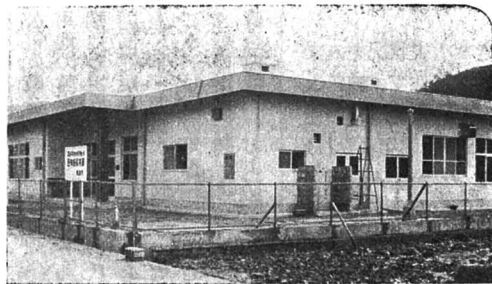
4月から開園

西布施保育園舎でさる

このたび西布施保育園が小川寺地内に完成し、4月から開園されることになりました。農協西布施支所付近の一千三百六十九平方メートルの敷地に、鉄筋コンクリート平家建て、面積三百四十五平方メートルの近代的な園舎がこのほどできあがりました。総工事費二千十万円。

園舎には、保育室二、遊び室、乳児室、ほふく室、調理室、医務室、事務室各一などがあり、温風暖房装置がそなえられています。収容人員は六十人です。

写真Ⅱ完成した西布施保育園



赤松など植樹

農業災害補償法施行二十五周年記念に

農業災害補償法が施行されてから二十五周年、市に移譲されてから七年を迎えました。市では、こ



れを記念して、永年この仕事に尽くされた次の六氏を、12月26日市長から表彰しました。

表彰者は次のとおり。

▽佐伯新作（佐伯）▽関口昌次（天神野新）▽宮本作蔵（宮津）▽西尾順之助（青島）▽黒田清一（黒谷）▽相馬庄八（相の木）

このほか記念行事として、市役所前公園に赤松一本、貝塚伊吹二十二本、平戸つつじ十本、五月つつじ十本が植えられました。

（写真は市役所前公園に植えられた赤松）

航海の安全と大漁を祈る

春の出漁を前に、大漁と航海安全を願って祈願祭が、魚津市出漁団結成二十周年にあわせ、1月20日市民会館で行なわれました。団員と家族や四百人が集まり、神事のあと

永年勤続の団員を表彰し、清河市長などから激励の言葉を授けました。

表彰されたのは全部で五十二名で、二十年同一船主勤続者には知事から感謝状が贈られました。

事から感謝状が贈られました。



▽知事感謝状受表彰者▽先名茂、四十九隆、美谷鉄雄、魚住義彦、小路幸作、本吉鉄次郎、政田進田又隆、角浜康夫、青島義明

写真Ⅱ航海安全、大漁祈願祭

三井さんなど表彰

消防団出初め式

消防団出初め式は、1月6日村

木小学校庭で、消防団員四百四十名と消防車十六台が参加して行なわれました。検閲、点検などのあと、火災の発見と初期消火に協力された北中三井和子さんと、消防活動に協力された島尻小林政義さんに、消防長から感謝状が贈られました。

また、優良団員として、松沢久さんほか十三名が知事表彰、辻新さんほか十三名に支部長表彰がありました。

このあと中央通りを分列行進し、いっせいの放水、市中パレードをして防火思想の高揚につとめました。

老人医療費受給者

証などお持ちを

支給制度によって、保険医療機関などで診療を受けられるときは、必ず次の書類をお持ちください。

① 被保険者証または組合員証
② 老人医療費受給者証または医療費資格証（市で交付したもの）

③ 請求書（市で交付したもの）

2月の市税

固定資産税 四期分

国民健康保険税 四期分

納期限は 2月28日です

予防注射を 検診

ことしの4月、小学校へ入学されるお子さんの種痘を次のように行ないます。

校下	接種	判定	場所
道下	2月13日	2月16日	小学校
経田	13日	16日	小学校
西布施	13日	16日	小学校
吉島	19日	22日	小学校
大町	19日	22日	小学校
上野方	20日	23日	小学校
片貝	20日	23日	小学校
本江	26日	1日	小学校
白倉	26日	1日	小学校
上中島	27日	2日	小学校
松倉	27日	2日	小学校
住吉	27日	2日	小学校

受付時間は午後1時～2時

幼児検診

幼児検診を次のように行

ないます。該当者は、保育園、幼稚園児を除く満二歳、四歳、五歳児です。

校下	検診日	場所
経田	2月26日	福祉会館
大町	2月28日	魚津公民館
加積	3月1日	吉島小学校

明るい老後のために

最近、家族間における老人の問題が増加している理由は、親の扶養に関する社会の考え方が変わってきた。昔のように長男だけが責任を持つということが少なくなったこと、結婚すれば親もとから別居する、いわゆる核家族化がすすみ、親夫婦、子夫婦の生活上の結びつきが希薄化したこと、平均寿命が延びたことにより、高齢人口が増加していることなどが影響しています。

一般に、人は老いやすと、身体的には活動力、回復力がおとろえ神経痛や高血圧などの疾患が現われやすくなります。ときには歩行や入浴といった日常生活も不自由になることがあります。また、心理的には、もの忘れがひどくなったり、がんこなふたり、気が短くなったりしがちです。

老人問題には、扶養料の請求などといった、表面に現われた問題を処理しただけでは、根本的な解決とならないむずかしさがあります。

家庭裁判所は、さまざまな家庭内の問題を扱っていますが、老人の福祉に際しても、重要な役割を果たしています。家族との折合いが悪くて悩んでおられる老人の方、老人のあつかいなどにお困りなどは、紛争がこじれないうちに裁判所の家事相談を利用して円満な解決をはかってください。

(家庭裁判所)

技打ち運動

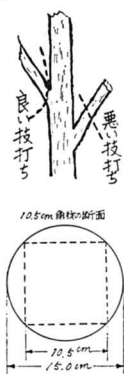
戦後造林したスギは、いまが佳期です。

また、技打ちの時期は、成長休止期がよく、一般に3月ごろの樹液流動直前がよいとされています。

戦後に造林したスギは、いまが佳期です。いま、十ヶ当りの技打ち材と普通仕立の材をくらべてみますと三十五年生で技打ちをしない材は三十一万円、技打ち材は百三十四万円になります。

技打ちには労賃が十万円程度余計にかかりますが、差引きしても四倍の高値に売れます。

無節の柱材をつくるコツは、常に幹の直径八センチのところを枝を



柱材2本取り方法 (10.5cm×10.5cm×3m)

技打適期	技打回数	技打適期の直径		技打高	技打量
造林後		地上高	直径	地上より	
9年前後	1回	0.3m	8cm	1.8mまで	1.5m
14年前後	2回	1.8	8	3.3	1.5
17年前後	3回	3.3	8	4.8	1.5
20年前後	4回	4.8	8	6.3	1.5

寄付

▽五万円 港町杉森ちよ ▽一万一千五百五十円 大海寺野大城元作
▽一万円 鳥尻三井竹男 ▽五千円 鴨川町石田啓一 ▽三千円 住吉山口めり ▽五千円 経田西町長谷川助作 ▽一万円 本町一丁目石崎敏子 ▽一万円 村木町桑山すみ子 ▽五千円 黒部市生地小倉陸 ▽三万円 新角川二丁目木谷武嗣 ▽一万円 末広町板沢武男 ▽三万円 文化町金盛宗弘 ▽一万円 本新加藤武治
▽二千円 蛇田山本敏雄 (以上香典返しの一部を)

▽五千四百円 鴨川町青木節三
▽一万円 三ヶ田上金型 ▽一千円 新角川二丁目井基子 ▽八百八十円 本町二丁目柴山比呂美
▽二千円 市役所村上 一 ▽三

ハシゴ利用が七十本程度とされています。

千円 鴨川町伊藤宗明 ▽三千円 八代町友田道治 ▽一千八百五十円 末広町佐藤吉太郎 ▽一万円 火の宮町高岸作次郎 ▽一万五千円 金浦町大島トシエ

歳末助け合い募金

▽四千四百七十一円 道下信用農協
▽二千二百七十八円 魚津警察署
▽二千二百九十三円 田上金型 ▽六百六十五円 新川信用金庫
▽二千二百円 勝楽寺 ▽五千三百六十円 真成寺 ▽七百九十八円 北銀魚津支店 ▽二百四十二円 勤労青少年ホーム ▽三百六十五円 経田福祉会館 ▽三千三十八円 大泉寺 ▽七百五十六円 富山相互魚津支店 ▽千七百五十円 常泉寺 ▽五百四十五円 照善寺 ▽九百六十九円 市役所 (以上愛の募金箱)

▽二千円 本町二丁目稲垣キヨ
▽六千八百三十六円 オーアイ工業労働組合 ▽一万三千五百円 魚津スターレイン善意の箱 ▽二万円 新川信金会 ▽一万円 魚津神職会 ▽六千六百円 住吉小学校職員、児童一同 ▽六千六百六十二円 ガールスカウト富山第一団 ▽五千円 加積校下青年団 ▽一万四千三百四十六円 魚津工業高校インテーククラブ ▽三千二百二十円 角田真弓、五艘真理子、伊藤隆子 ▽一万一千七百八十円 魚津地区同盟 ▽三万二千四百九十五円 北銀魚津支店北親会 ▽四千二百六十六円 市役所職員組合

3月

道下 5日 道下公民館
村木 6日 青少年ホーム
本江 7日 本江公民館
受付時間は午後1時～2時

百日せき、ジフテリア 該当者は、破傷風、予防接種 第一期

昭和46年7月1日～同47年6月30日までの出生者 (三回接種) 第二期昭和45年1月1日～同46年6月30日の出生者です。

▽大町、経田、松倉、村木校下 2月21日、市民会館

▽本江、吉島、西布施校下 2月22日、市民会館

▽道下、上野方、上中島、片貝 住吉校下 2月23日、市民会館

▽都合で受けられなかった人 2月27日、市民会館

受付時間は午後1時～2時

〈日曜日の当番医〉

▽2月4日 (昼) 大光寺緑ヶ丘病院 (夜) 中央通り二丁目榊崎医院

▽11日 (昼) 本町一丁目船崎医院 (夜) 島尻片貝診療所

▽18日 (昼) 北鬼江藤田医院 (夜) 浜経田江幡医院

▽25日 (昼) 北鬼江藤田医院 (夜) 村木町河内病院

▽3月4日 (昼) 吉島堀井医院 (夜) 江口魚津神経サナトリウム

お
せらし

市民スキー教室

市教委

初心者向きの市民スキー教室を2月4日(日)午前10時から大谷スキー場でひらきます。

受講料は無料で、市民であればだれでも参加できます。受講者の受け付けは、当日午前9時30分から同スキー場で行ないますので、お気軽に参加してください。

市民スキー大会

市教委

市民スキー大会を2月11日(日)午前10時から大谷スキー場でひらきます。

種目は、アルペン競技で、参加資格は市内在住のアマチュアに限ります。申込みは、当日午前9時30分から同会場で受け付けることになっています。

教育モニター

募集

文部省では、政府の文教施策について、国民の批判、意見、要望などをきき、行政の参考にするため、「教育モニター」を募集しています。希望者は、2月20日(火)まで、富山市新総曲輪一七、県

教委総務課へお申込みください。

▽仕事一年に三回程度、文部省がお送りする文書に意見を記入していただきます。

▽人員県内在住者五人、期間は二年。

▽資格満二十歳以上の人。ただし、国会議員、地方公共団体の議員、常勤の国家、地方公務員(教職員は応募できる)行政相談委員、教育モニターをした人は応募できません。

ごみの搬入は西部ごみ焼却場へ

下柵地内

建設中の新川広域圏事務組合西部じんかい焼却場は、2月中に完成することになっています。この焼却場の本格運転を前に、機械の調整や炉内の乾燥運転をはじめとります。その燃焼試験運転に使うため、市内で収集したごみは、1月下旬から西部じんかい焼却場に運搬し焼却しております。このため、片貝川左岸の西尾崎地内の焼却場は使用しておりませんので、市民のみなさんで、ごみを持込まれる場合は、下柵地内の西部じんかい焼却場に搬入してください。

環境週間の

標語募集

環境庁では、公害防止、自然環境の保全などの意義について広く普及するため、6月5日から一週間を環境週間とすることになっていますが、

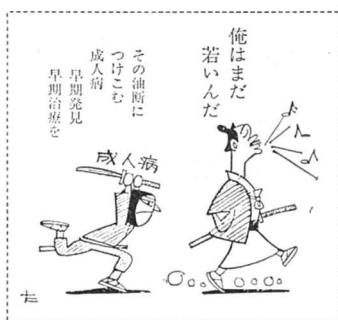
これにちなんだ標語を募集しています。

応募されるときは、官製はがき一枚に一標語を書き、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業(学校年)を明記し、2月28日まで東京千代田区霞ヶ関三十一(千一〇〇)環境庁広報室へ送付してください。入選一点、佳作五点到記念品と賞状が贈られます。入選発表は3月中旬の予定です。

交通事故相談

2月の交通事故相談

は、6日(火)県総合庁舎県民相談室へお問合せください。



国民年金の

現況届の提出を

国民年金の受給者は、毎年1回「国民年金受給権者現況届」を提出することになっています。

この現況届は、受給者が引き続き年金を受ける権利があるか、どうかを確認するために行なわれる重要なものです。現況届の提出期間と提出先は次のとおり。

▷老齢年金、通算老齢年金＝2月15日まで東京都社会保険庁業務課
▷障害年金、母子(準母子)年金、遺児年金、寡婦年金＝3月末まで市役所

なお現況届に必要な診断書などの添付書類がありますから、市民課へお問合せください。

自衛官募集

防衛庁では3月31日まで

談室、21日(水)市役所第三会議室でひらかれます。時間は午前10時から午後3時までです。せいぜいご利用ください。

陸海空自衛官を募集しています。県内の採用人員は二等陸士八十一名、二等海士二十四名、二等空士二十一名です。

資格は満十八歳、満二十四歳の男子で、採用試験は、毎月上中旬にあります。

明るいくらしの設計に簡易保険

省では1月か

から3月まで「明るいくらしの設計簡易保険新加入運動」を行なっています。

最近の国民生活においては、交通事故をはじめ、各種災害の多発

また、核家族化の進行、子どもの教育や老後の保障などに関心が高まっております。保障のあるくらしづくりに簡易保険をご利用ください。

▽ニュークローバー保険▽万一の場合の保障が厚い青壮年むき▽学資保険▽高校、大学入学時までの資金が保障されるお子さんむき▽長生きの保険▽加入後十年目、二十年目に保険金の前払いがある高齢者むき▽養老保険▽家族生活保障や老後の生活資金に役立つ一般むき▽終身保険▽安い掛金で大きな保険が得られ、残された家族の生活に役立つ一般むき

競争入札参加資格 48年度に審査申請書の提出 おいて、市が発注する

土木、建築工事および原材料の買入れなどに参加する人は、資格審査を受けなければなりませんので「資格審査申請書」を2月28日(水)まで市役所総務課へ提出してください。

毎月10日は防犯の日です。

犯罪のないまちづくりにご協力ください。

2月の不燃物収集は

金物類です。